

お客さま各位

外国送金フォーマットにおけるISO20022利用開始に伴うご案内

平素より格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

2023年3月20日（月）から、外国送金フォーマットにおいてISO20022の利用が開始されます。国内外の金融機関においては、ISO20022の利用開始に向けた対応等に伴い、通常よりお取引やお手続きに時間を要する可能性がありますので、当行における対応やお客さまにご留意いただきたい点についてご案内いたします。

1. ISO20022とは

- ISO20022は、データフォーマットの共通化、標準化を目指した金融通信メッセージの国際標準規格です。送金業務に用いられるメッセージに関し、取引に関わる豊富な情報をシステム処理に適した形で送受信できるよう制定されました。
- 現在利用中の外国送金フォーマット（SWIFT:国際銀行間通信協会のメッセージ書式）がMT（Message Type:MT電文）からXML(Extensible Markup Language:MX電文、以下新フォーマット）へ新しく刷新されます。

2. 被仕向送金の影響について

- 当行では2023年3月20日の適用開始日より、新フォーマットで到着した被仕向送金は、SWIFTが定める新フォーマットから現行のMT電文への変換ルールに則って、MT電文に変換された内容を基に、従来通りお客さまの口座への入金手続きを行います。
- なお、新フォーマットは情報量の増加が見込まれるため、外国被仕向送金計算書にすべての情報を表示できない可能性があります。

3. 仕向送金の影響について

- 新フォーマットによる仕向送金の受付につきましては、現在開始時期を検討中であり、改めてご案内いたします。
- 新フォーマットによる受付開始に際しましては、お客さまからいただく仕向送金のフォーマットにも変更が生じます。一部のお客さまにおかれましては社内システムの更改が必要になる可能性がありますので、予めご了承ください。

4. ご留意事項

- 今のところ、お客さまのお手続きに直接の影響はありませんが、新フォーマット適用開始当初は、各金融機関での処理において通常よりも日数を要する可能性があります。
- 特に3月20日（月）及び3月20日近辺の数日間において、お取引等を予定されているお客さまにおかれましては、お早目めのご対応をご検討くださいますようお願い申し上げます。
- ISO20022に係る対応については、今後も当行ホームページにて順次ご案内する予定です。

以上